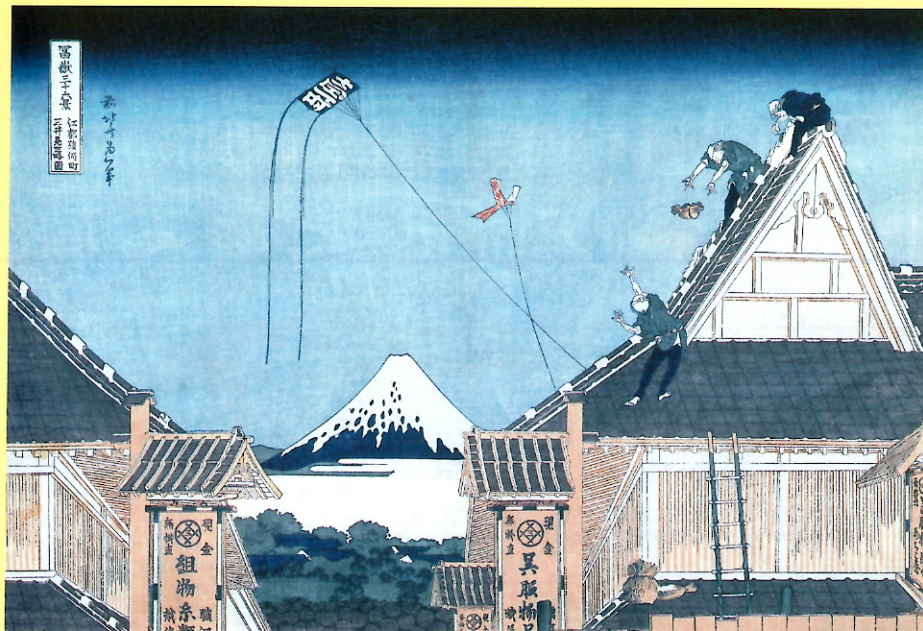


企画展

にしき え 錦絵誕生250年

浮世絵版画 美の大世界

The Grand World of Ukiyoe Prints



葛飾北斎「富嶽三十六景 江戸橋河町三井世階図」当館蔵(後用)



歌川国重「名所江戸百景 深川浦崎十方坪」当館蔵(後期)

2015年 10月10日(土) - 12月6日(日)

開館時間 Open hours : 9:00-17:00 (入館 Admission : -16:30)

休館日 Closed on : 10/13(火)・10/19(月)・11/10(火)・11/16(月)・11/24(火)・11/30(月)

◆前期(10/10-11/9)／後期(11/11-12/6)で展示作品の入れ替えをいたします。



喜多川歌麿「隅田川舟遊」当館蔵(前期)



奥平昌高「市川男女歳の奴(平)」当館蔵(前期)

観覧料 一般 400(300)円 大・高生 250(200)円 中・小生 150(100)円 ※()内は団体料金(20人以上)

◎次の方は無料でご観覧いただけます。

- ・65歳以上の方
- ・身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と介助の方1人
- ・外国人観光客(長期滞在者・留学生を含む)と付添の観光ボランティアガイドの方
- ・教職員に引率された奈良県内の小・中・高校及びこれに準ずる学校の児童・生徒
- ・毎週土曜日は、奈良県内・県外を問わず小・中・高校及びこれに準ずる学校の児童・生徒

◎「関西文化の日」の11/14(土)・11/15(日)は観覧無料

◎本展の観覧券(半券可)のご提示で、「錦絵誕生250年 春信一番! 写楽二番! フィラデルフィア美術館浮世絵名品展」(10月10日-12月6日 あべのハルカス美術館)の当日券を100円引きでご購入いただけます。

外国人観光客・留学生観覧無料

Admission is free for foreign visitors and international students.

奈良県立美術館 Nara Prefectural Museum of Art

〒630-8213 奈良市登大路町 10-6
TEL 0742-23-3968 FAX 0742-22-7032

主催：奈良県立美術館

後援：NHK奈良放送局 奈良テレビ放送株式会社 株式会社奈良新聞社 西日本旅客鉄道株式会社 近畿日本鉄道株式会社 阪神電気鉄道株式会社 奈良交通株式会社 奈良県商工会議所連合会 奈良県商工会連合会 奈良県中小企業団体中央会 株式会社南都銀行 (一)社日本旅行業協会 (一)社全日旅行業協会 (一)社国際観光日本レストラン協会 (一)社奈良県ビジネスマニエロー 奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合 (一部申請中)

奈良県大芸術祭参加



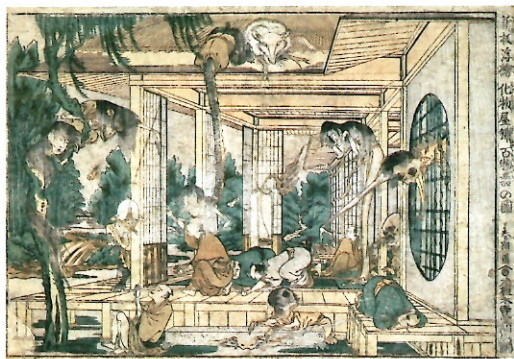
錦絵誕生250年 — 浮世絵版画 美の世界

「錦絵」とは、一つの作品に対して彩色用の版木を何枚も使い、美しい色彩や質感を表現した浮世絵版画のことです。下絵を担当した浮世絵師と版木の彫り師、摺り師が力を出し合って作成した錦絵は、江戸時代の人々はもちろんのこと、欧米のジャポニズムの画家など外国の人々、そして現代の私たちにも驚きと喜びを与えてくれます。

明和2(1765)年から翌年にかけて、江戸では俳人などの間で大小暦(大小または絵暦とも。一年間の大の月と小の月を短文や絵の中に示した摺り物の交換会)が行われました。各人が趣向を凝らして大小暦を制作する中で多色摺りの技法が洗練され、この技法を用いて「東錦絵」として売り出したのが錦絵の始まりとされます。以後、錦絵の技術と表現は更に磨かれ、浮世絵版画の隆盛をもたらしました。

今年平成27年は、錦絵元年とされる明和2年から250年目にあたります。この記念すべき年に、当館が誇る写楽・北斎・広重らの作品や、充実したコレクションで知られる和泉市久保惣記念美術館の作品を展示し、多彩で斬新な浮世絵版画の美の世界をご覧ください。

見どころ(1) 画題の多彩さを紹介



見どころ(2)

墨摺絵から紅摺絵、そして錦絵へ。木版技術の発達を解説



見どころ(3)
 斬新な構図や印象深い自然の表現で知られる、歌川広重晩年の風景版画シリーズ「名所江戸百景」を前・後期で全点展示

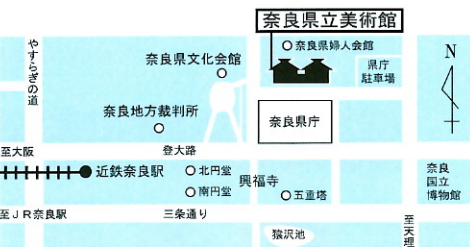


関連事業 要観覧券 詳しくは美術館までお問い合わせ下さい。

- ・文化の日特別講演会「錦絵誕生と鈴木春信」
 講師：大和文華館館長・あべのハルカス美術館館長 浅野秀剛氏
 11月3日(火・祝) 午後2時からレクチャールームにて(定員60人)
- ・学芸員による美術講座「歌川広重「名所江戸百景」について」
 学芸係長 稲加ルミ子 11月23日(月・祝) 午後2時からレクチャールームにて(定員60人)
- ・学芸員によるギャラリートーク
 10月17・24・31日、11月7・21・28日、12月5日(いずれも土曜日) 午後2時から展示室にて
- ・ボランティアによる展示解説 ご希望の方は入口カウンターでお申し込み下さい。
- ・木版摺り体験コーナー 1階ギャラリー前スペース(開館時間中)
 2枚の版木(墨版・色版)を使って木版画の摺りを体験できます。館蔵の押隈(歌舞伎役者の舞台化粧を絹などへ写し取ったもの)をモチーフにした版木をご用意しています。(版木制作：竹笹堂)

奈良県大芸術祭 「絹谷幸二 元気になる絵画塾」

11月29日(日) 午前10時30分からレクチャールームにて(定員60人) 参加無料(要事前申込)
 詳しくは奈良県大芸術祭実行委員会事務局 (TEL 0742-27-8478) へお問い合わせ下さい。



奈良県立美術館 Nara Prefectural Museum of Art

〒630-8213 奈良市登大路町 10-6
 TEL 0742-23-3968 FAX 0742-22-7032
 テレフォンサービス 0742-23-1700
 [ホームページ] <http://www.pref.nara.jp/11842.htm>
 [Facebook] <https://www.facebook.com/narakenmuseum>
 ●近鉄奈良駅①番出口から徒歩5分
 ●J R奈良駅から奈良交通バス「県庁前」下車

天理市・桜井市による連携展示

～ 歴史文化との出会い 記紀・万葉の時代からの大和の古道「山の辺の道」を辿る ～

会場：当館1階 ギャラリー・第6展示室 観覧無料

本展では江戸時代の街道や宿場町を描いた作品も展示することから、同じように人々が行き来した、記紀・万葉の時代からの大和の古道「山の辺の道」の魅力を紹介し、川端康成氏をはじめとする多くの文化人の揮毫による万葉歌碑の原書や拓本、美しい風景の写真などの展示を通し、いにしえ人の情景へと誘います。

また、「最新技術による4K映像」「万葉講話」「万葉衣装体験撮影」等も計画しています。



奈良県立美術館ファンクラブ
 メール会員募集中！
 詳しくは美術館 HP まで